

＜＜学校だより＞＞ ～朝食、家庭学習、読書の習慣を育てましょう～



さくら

重点目標:ともに学び、伝え合う子どもの育成

桜小HP

令和7年度
8月29日
第6号
小樽市立桜小学校



体育館の照明がLEDに！職員室の放送機器も新しく！

SOS の出し方に関する教育の大切さ 地域、家庭、学校で「子供の命と人権を守る」

夏休み中、桜小の児童が事故、事件に巻き込まれたとの報告なし！これが1番！！

校長 森國 聡

「SOS の出し方に関する教育」と聞くと物騒に思われるかもしれませんが、数年前から日本全国で、学活等を活用して指導するとなりました。困った時に、「助けて！」と言えるようになるとういうものです。

終業式で子供たちに話した内容を簡単に書きます。

私が6年生を担当していた時、元気がよくみんなから人気のある男子がいました。その子が、夏休みに入る前に

子「先生、俺、夏休み嫌いなんだよな。」

私「何で？自由な時間が増えるし、楽しいでしょ」

子「まあ、そうだけど・・・」

その時は、いつも元気な子がこんなことを考えていたんだとしか思っていませんでしたが、今考えてみると、私にSOSを出していたのかもしれません。

家に居場所ないんだ・・・ご飯も・・・

その子は何事もなく卒業していきました。SOSではなかったのかもしれませんが、今さらですが、もう少し話を聞けばよかったと思っています。

みなさんは、「助けて」と言える人はいますか。おうちの人、親戚、近所の人、習い事の人、友達、先生。誰でもいいので、相談できる人を見つけてください。

先行き不透明な世の中になっていますので、時に、生活＞子供となっても仕方がないと思います。生活の安定が何よりも大切です。しかし、子どもの命と人権を守ることができるのは、私たち大人ですので、地域、家庭、学校の連携をもっと密にする必要があります。

PTA、コミュニティ・スクール(CS)などを通して、子供たちのために更に力を合わせていければと考えています。



「生活リズムチェックシート」の取組へのご協力に感謝します。少し面倒な取組かもしれませんが、お子様とのコミュニケーションツールの一つとして活用していただければ幸いです。

潮ねりこみに参加してきました

7月22日に小中合同のねりこみ練習会を行い、小中合同梯団「潮風桜花」として潮まつりのねりこみに参加してきました。当日は少し雨模様ではありましたが、小中合わせて約50名が「さくら!」「ワッショイ!」と声を出しながら元気に踊りました。一緒に踊ったりサポートしたりしてくださった保護者の皆様、沿道から声をかけてくださった皆様、ありがとうございました。

夏休み学習会

7月25日(金)、28日(月)の2日間、3年生から6年生までを対象に、「夏休み学習会」を行いました。

この日も蒸し暑い中でしたが、延べ74名の児童が参加し、休み中の宿題や自主学習に取り組みました。「樽っ子サポート」として、ボランティアの方が学習のお手伝いに来て、わからないところを教えてくださいました。



全校参観日

26日(火)の2時間目に1~3年生となかよし学級、3時間目に4~6年生の授業参観を行いました。

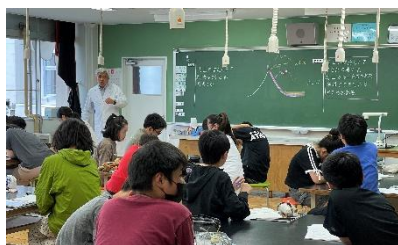
2学期が始まってすぐのまだまだ暑さが残る中でしたが、たくさんの保護者の方にご来校いただきました。子どもたちは、担任や教科担任との学習を意欲的に取り組んでいました。

専科教諭の授業から

本校では、複数の学年と教科で専科教員による指導を行っています。

その教科の学習を楽しんで取り組んだり、わかるようになったりすることができるよう、日々、授業改善に取り組んでいます。岩間先生の理科の授業では、「どうしてだろう?」と子どもたちが思ったことを、実験や観察の機会を十分確保することで解決したり発見したりできるよう工夫しています。

また、この日の九石先生の体育では、子どもたちが的当てゲームを通して、コントロールよく投げるにはどうするとよいかを考えながら学習していました。牧先生の外国語では、月に2回 ALT のグウェン先生も来校し、やりとりを通して、楽しく英語にふれる機会を大切にしています。



理科 岩間先生



体育 九石先生



外国語 牧先生・グウェン先生

着任のお知らせ

2学期より、なかよし学級担任として、小田原 恵先生が着任しました。どうぞよろしくお願いいたします。